

○本校のミッション（使命、存在意義）

- ・急激な社会の変化に対応できる豊かな一般教養と基礎的・汎用的能力を持ち、心身ともに健全な社会人を育成することで、社会に貢献する。
- ・わが国の産業基盤を支えるため、専門的知識、技術・技能及び確かな職業観・勤労観を持つ工業人を育成することで地域に貢献する。

○学校内外の環境分析

- ・3年後は2割の生徒が進学を考え、8割の生徒が地元就職しようと考えている。
- ・ものづくりに関心を持ち、多くの生徒が在学中に資格取得に挑戦している。
- ・近隣の小学校や中学・高校、地元町内会とも活動を通して連携がある。
- ・県内だけでなく全国に多くの優秀な中堅技術者を輩出してきた実績がある。
- ・部活動に熱心に取り組んでいる生徒が多く、学校に活気がある。
- ・専門技術と技能に基づく指導を通じて、学習と部活動の両立が期待されている。

○ミッションの追求を通じて実現しようとする本校の学校経営ビジョン（将来像、目指す姿）

校訓「誠実・健康・創造」の理念の下、「『倉エスタンダード』を身に付けた社会人」を育成する。

「モノを創る ヒトが育つ」 ～Think Create Progress～

○心身の鍛錬を通して社会人として求められる、当たり前なことを当たり前なこととして行動できる生徒を育成する。

○工業人として求められる、ものづくりに対する創造意欲、専門的知識と技術・技能を有する生徒を育成する。

（注）「倉エスタンダード」とは、「行動力」「コミュニケーション力」「課題対応力」「工業人力」の資質・能力を指している。

○当該年度の具体的な学校経営目標・計画

◎重点目標；「倉エスタンダード」の実践による「人づくり」～地域から信頼され愛される人に～

I【人間力の向上】心身の鍛錬とともに人としての適切な行動力を育む

- ①基本的な生活習慣の確立
- ②豊かな人間性の育成
- ③部活動の充実・活性化
- ④リーダーの育成
- ⑤自治活動の充実

II【学力の充実】自ら学習する姿勢を育む

- ①興味を持てる・わかる授業の実践
- ②学習習慣の確立
- ③知識・技能の定着
- ④各種競技大会・コンテスト等への参加・応募

III【キャリア教育】計画的な3年間の指導を通して、自らの将来の姿を育む

- ①高度な資格取得への挑戦を通じた自己研鑽
- ②授業を通じた勤労観の育成
- ③企業・学校研究の推進
- ④情報提供の充実
- ⑤新テストに応じた指導の充実

IV【地域連携】地域連携をすすめ、コミュニケーション能力、公共心、自己肯定感を育む

- ①作品展示会、学校説明会等の充実
- ②HP・ツイッター等での情報発信
- ③社会貢献活動の推進
- ④防災教育の推進

V【ものづくり】創意・工夫したものに挑戦し、達成感を育む

- ①SDGsやPBLの視点でのものづくりを推進
- ②安全教育の徹底
- ③「課題研究」等の魅力づくり
- ④外部講師の活用
- ⑤実習指導力の向上

VI【校内組織の活性化と人材育成】生徒の人としての成長を育む

- ①組織の再編
- ②業務の効率化と相互扶助の促進
- ③OJTによる人材育成
- ④一人一台端末導入への研究
- ⑤コンプライアンスに基づいた業務の推進

重点事業

- ・スーパーエンバイロメントハイスクール研究事業の推進（最終年度）
- ・テキスタイル工学科の教育活動の充実（3年目）
- ・倉敷市老松学区活性化のためのSDGs視点に基づいたものづくり（福武教育文化振興財団活動助成）

プロジェクト

- ・「魅力ある学校づくり検討」プロジェクト ～入学者選抜志願者数確保に向けた検討～
- ・「Chromebook等のICT活用に関する研究」プロジェクト ～授業等での効果的な活用方法を研究～
- ・「校務分掌の再編検討」プロジェクト ～一人一台端末導入等に対応できる組織の再編を検討～